

## 町の無料相談

相談種類	日にち	時間	相談場所	申込み・問合せ	
法律相談	弁護士	11/12(火)、11/25(月) 12/10(火)、12/23(月)	13:30~16:00	役場会議室	役場総務課 ☎④313 (要予約)
	行政書士	11/20(水)、12/18(水)	10:00~15:00	役場会議室	役場総務課 ☎④313
人権・行政相談	11/14(木)、12/12(木)	13:30~16:00	役場会議室	役場総務課 ☎④313	
成人健康相談	11/1(金)	10:00~11:00	保健センター	保健センター ☎294-5511	
	12/6(金)	10:00~11:00	役場1階町民ホール		
電話健康相談	平日	9:00~17:00	保健センター ☎294-5511		
育児ほっと相談室	11/20(水)、12/18(水)	10:00~11:00	保健センター	保健センター ☎294-5511	
もの忘れ相談会	毎月第3木曜日	10:00~12:00	中央公民館	地域包括支援センター ☎295-2112 ④126	
子育て相談 なんでも話してみよう	平日 ※オンライン相談あり	10:00~15:00	役場相談室 子育て支援センター	子育て支援センター ☎294-4820 (要予約)	
教育相談	平日	10:00~16:30	教育センター ☎295-2525	(電話相談可)	
心配ごと相談	平日	8:30~17:00	社会福祉協議会(毛呂山町川角303-3) ☎295-0601		
消費生活相談	毎週月・火曜日	10:00~15:00	役場相談室	役場産業振興課	
生活困窮者自立相談 ※生活保護受給者以外	平日	8:30~17:00	アスポート相談支援センター埼玉西部毛呂山出張所 (社会福祉協議会内) ☎080-2274-1445		



室町時代、鎌倉幕府を滅ぼした足利家は、全国の統治を進めるにあたって、当初数多くの課題を抱えていました。それは、執権北条家などの旧幕府勢力や、幕府を開くにあたり対立した後醍醐天皇に味方する武士団が数多く存在していたためです。

なかでも、多くの武士団がいた関東では争乱が続く、関東を治める機関「鎌倉将軍府(後の鎌倉府)」を設け、関東へのならみを効かせていました。

鎌倉府の長官「鎌倉公方」には当初、室町幕府の2代将軍足利義詮の弟足利基氏が着任し、関東の統治を進めました。

基氏が鎌倉公方に在職していた期間は、南朝方に味方していた新田義興の鎌倉への攻勢や、鎌倉公方を補佐する関東管領の畠山国清の乱、下野の宇都宮氏、芳賀氏と対立により生じた苦林野合戦など、関東ではたびたび争乱が起きていました。

基氏は、戦地への進軍や、争乱に備えるた

めの前線基地となる入間川御殿に着陣するにあたり、軍勢を進める行軍路として鎌倉街道(上道)を大いに活用して、争乱の時代を生き抜きました。

鎌倉街道上道の交通に変化が生じてきたのは、15世紀中頃から16世紀前半にかけてです。15世紀中頃、室町幕府と鎌倉府の間で対立が生じ、室町将軍家と鎌倉公方の間で争乱が生じました。享徳の乱と呼ばれる大きな争乱により、鎌倉を追われることとなった5代鎌倉公方足利成氏は、下総国古河(現在の茨城県古河市)に拠点を移し、幕府方と対立を続けました。

そのため、関東における鎌倉の政治的重要性の低下に伴い、鎌倉街道の主要道路としての役割もうすれていきました。毛呂山町を通る鎌倉街道上道沿いに形成された苦林宿(堂山下遺跡)も、16世紀初頭以降、出土する遺物の減少から集落の衰退が確認されていて、鎌倉街道上道の役割の低下が集落の衰退につながったものと考えられています。

一方、この争乱のなかで、川越や江戸、岩槻には新たな城が築かれ、古河とこれらの諸城を結ぶ街道が整備されていきました。これらの街道は、市街地から延びる大型道路として整備され、現在も活用されています。



鎌倉街道上道を活用した武将足利基氏